



フェンロー国際園芸博覧会 (フロリアード2012)

国土交通省出展事業
「日本庭園はじめの一步」講座
事業報告

財団法人 都市緑化機構

事業目的

世界に誇る造園技法等を有する日本の造園産業等の海外展開を促進するため、海外において、我が国の伝統的な造園技法等のPRを活動を行う。

事業概要

オランダ王国フェンロー市で開催される「2012年フェンロー国際園芸博覧会」(会期:平成24年4月5日～10月7日)の会期中、農林水産省の屋内展示スペース(250㎡)及び埼玉県川口市が屋外に設置する日本庭園(250㎡)において、我が国の伝統的な造園技法等に関する普及啓発の事業を行う。

- 我が国の伝統的な造園技法等について、オープニング・ジャパンデーの開催期間に重点的なPR事業を実施する。
- 日本の造園産業等の海外展開を促進していく上で必要な情報を収集する。

執行体制と事業の流れ

事業体制

国土交通省

(財)国際花と緑の博覧会記念協会

(財)都市緑化機構

(一社)日本造園建設業協会

国営昭和記念公園盆栽苑

川口市
フロリアード
出展
実行
委員会

日本国フロリアード
出展事業

川口市屋外庭園出展事業

日本政府屋内出展事業

(株)JTBコミュニケーションズ
【日本政府屋内出展事務局】

(財)日本花普及センター

花き関係団体・地方自治体等

(財)国際花と緑の博覧会記念協会

農林水産省

事業の流れ

日本政府屋内出展事業との協議・調整
他の屋内出展事業者との調整

日本政府屋内出展事業内容の確認
川口市屋外出展事業内容の確認

平成23年度
「日本の造園
産業等の海
外展開促進
のための検
討調査業務」

フェンロー国際園芸博覧会

展示技術及び展示方法の設定
事業実施準備

オープニング・ナショナルデー等におけ
る行催事内容の設定・準備実施

アンケート調査
の設定・実施

オープニング催事事業・全期間PR事業
の実施

造園産業等の
海外展開を促
進する上で必要
な情報の収集

ナショナルデー事業の実施

事業成果の取りまとめ

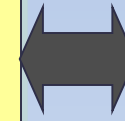
■事業成果の確認と報告書の作成
実施内容の記録・調査資料の整理
今後への提言

平成23年度 出展事業計画の策定・展示施設等製作

国土交通省の出展にあたっての前提条件等の整理

○2012年フェンロー国際園芸博覧会の概要及び
農林水産省・川口市の出展事業への協力・支援

○2012年フェンロー国際園芸博覧会及び日本政府
の対応経緯



日本の伝統的
な造園技法の
普及の方法の検討
今後の課題

農林水産省における出展内容等
の検討協力

川口市における出展内容等
の検討協力

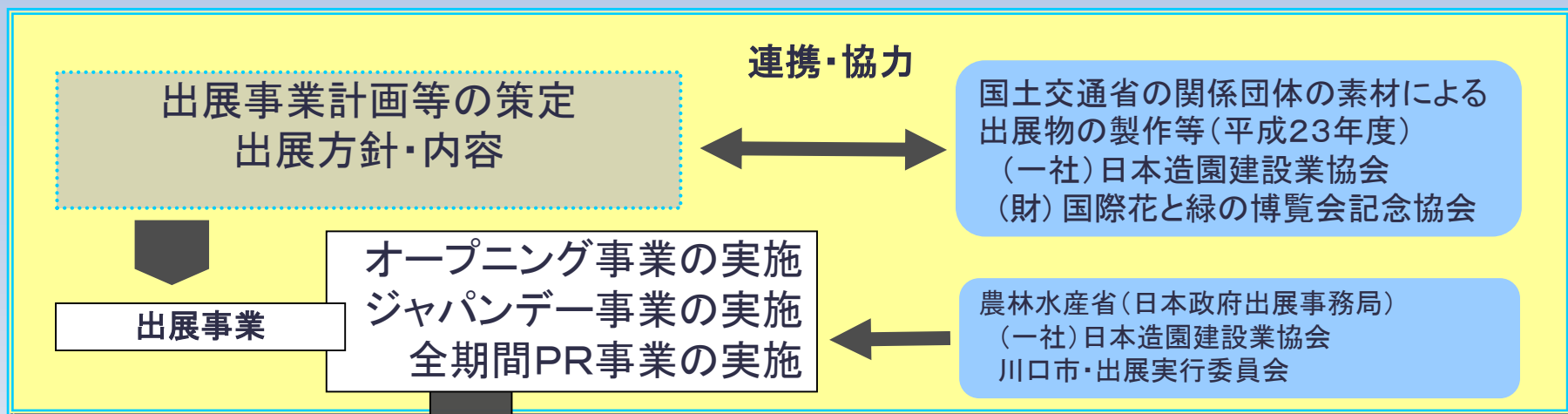


日本政府屋内出展区域
庭園スタンド整備支援



川口市屋外日本庭園出展区域
整備・活用計画等事業支援

平成24年度 実施計画の策定及び事業の準備・実施



我が国の造園産業等の海外展開を促進する上で必要な情報の収集



オープニング期間(屋内)
「日本庭園はじめての一步講習」



ジャパンデー期間(屋外)
「庭園を知る講習」



全期間PR事業
「日本庭園技術PR映像放映」

出展事業の基本的な考え方

出展の基本的な考え方 日本の伝統的な造園技法のファンや理解者づくり

日本庭園や造園技法に興味をもち、理解を広げるプログラムを実施する。

伝統的な庭園文化を紹介し、多様な造園技術を楽しんでもらえるプログラムを実施する。

解 説 型
見て、聞いて興味を持つプログラム

参加・体験型
参加・体験して楽しむプログラム

■ 出展時期・場所

出展の方法		出展の時期	出展の場所
解 説 型	映像の放映	会期全体	農林水産省の屋内出展区域内
	講座の開催	オープニング(平成24年4月5日から7日の期間)	農林水産省の屋内出展区域内 川口市の屋外日本庭園内
参加・体験型	講座の開催	ジャパンデー(平成24年8月1日～4日の期間)	

日本庭園はじめの一步講座構成

	オープニング期間(H24年4月5日～7日)	ナショナルデー期間(H24年8月1日～4日)
屋 内 農林水産省 展示スペース	講座I「日本庭園はじめの一步」 内容：日本庭園の歴史・名園・日本庭園を構成する施設等の紹介 講師：(一社)日本造園建設業協会へ派遣依頼(講師A) 備考：映像機器使用 講座II「庭園施設を知る」 内容：屋内展示の日本庭園の施設の解説を行う 講師：(一社)日本造園建設業協会へ派遣依頼(講師A)	講座I「日本庭園はじめの一步」 内容：日本庭園の歴史・名園・日本庭園を構成する施設等の紹介 講師：(一社)日本造園建設業協会へ派遣依頼(講師C) 備考：映像機器使用 講座II「庭園施設を知る」 内容：屋内展示の日本庭園の施設の解説を行う 講師：(一社)日本造園建設業協会へ派遣依頼(講師C) 講座V「盆栽 初めの一步」 内容：盆栽の知識と管理・手入れ方法の紹介と実演 講師：国営昭和記念公園へ派遣依頼(講師E)
	農林水産省が設置するモニターにて、 ①日本庭園の歴史、②日本国内の名園の解説、③造園施設(庭園構成施設の紹介) 計3種の映像を放映(1本5分間)	
	講座III「庭園施設を知る」 内容：屋外展示の日本庭園の施設の解説を行う 講師：(一社)日本造園建設業協会へ派遣依頼(講師B) 講座IV-i「庭園技術を体験する」 内容：庭園施設製作の実演及び来場者の体験実施(四つ目垣の組み込み・棕櫚縄による飾り結びの体験等) 講師：(一社)日本造園建設業協会へ派遣依頼(講師B)	講座IV-ii「庭園技術を体験する」 内容：川口市出展庭園を活用した体験(竹垣の棕櫚縄の結び換え等) 講師：川口市農業青年会議所へ派遣依頼(講師D) 講座V「盆栽 初めの一步」 内容：盆栽の知識と管理・手入れ方法の紹介と実演 講師：国営昭和記念公園へ派遣依頼(講師E)
屋 外 川口市 展示スペース		

フェンロー国際園芸博覧会【フロリアード2012】

FLORIADE 2012 WORLD HORTICULTURAL EXPO VENLO THE NETHERLANDS

■テーマ: 自然と調和する人生

Be part of the theater in nature, get closer to the quality of life

■種 別: 国際園芸家協会(AIPH)が承認する博覧会(A類1大国際園芸博覧会)

■開催期間: 2012年4月5日(木)~10月7日(日)10:00~19:00(夏季~21:00)

■開催場所: オランダ王国フェンロー市

■会場規模: 約66ha

■来場者数: 2, 046, 684人(目標 200万人)

(内訳: オランダ49%、ドイツ36%、その他15%)

■来場方法: 車56%、バス28%、鉄道11%自転車5%

■参加国数: 42カ国

■入場料: €25

■日本政府の参加: 1992年以降(毎回3回目)

フェンロー市位置図



Official Participant of



VENLO 2012 HOLLAND

フェンロー
国際園芸博覧会
ロゴマーク

フエンロー国際園芸博覧会会場図

66haの会場は、5つのエリアから構成されており、広大な会場内の移動のためのロープウェイ、タイヤトレインが整備されている。

エリア3:教育&イノベーション
革新および教育と発展との関係

エリア4:環境

緑豊かな労働・生活環境は、質の高い生活に多大に貢献

エリア1:リラックス&癒し

健康と幸福のための園芸の重要性

エリア2:グリーンエンジン

環境にやさしいエネルギーの供給者としての園芸（日本政府出展予定場所）

エリア5:ワールド・ショー・ステージ
自然は素晴らしい劇場であり、感動、楽しさそしてエンターテインメントの源

正面ゲート



フェンロー国際園芸博覧会 会場-I



ゲート施設

環境エリアゲート前広場



メインアプローチ



環境エリア屋外展示施設

フェンロー国際園芸博覧会 会場Ⅱ



環境エリア屋外展示施設

環境エリア修景展示



環境エリア屋外展示施設

園芸資材販売ブース



フェンロー国際園芸博覧会 会場Ⅲ



ビラフローラ(屋内展示施設)



ビラ・フローラ前修景広場



ビラ・フローラ屋内展示



ビラ・フローラ屋内展示

フェンロー国際園芸博覧会 会場Ⅳ 癒しのエリア



癒しのエリア全景



オランダ国内出展日本風庭園



オランダ国内出展



オランダ国内出展日本風庭園

フェンロー国際園芸博覧会



国際出展 イタリア

屋外ステージ



会場ーV 国際出展エリア



国際出展エリア

国際出展 中国庭園



フェンロー国際園芸博覧会 会場Ⅴ 教育・イノベーション



屋外展示エリア



温室展示エリア



国際出展エリア



芝生広場

フェンロー国際園芸博覧会 会場-VI



コンドラ乗降場



会場チケット売場

会場内巡回バス



フェンロー駅バスシャトル乗降場



日本政府屋内出展 (農林水産省出展)ーI

出展の目的

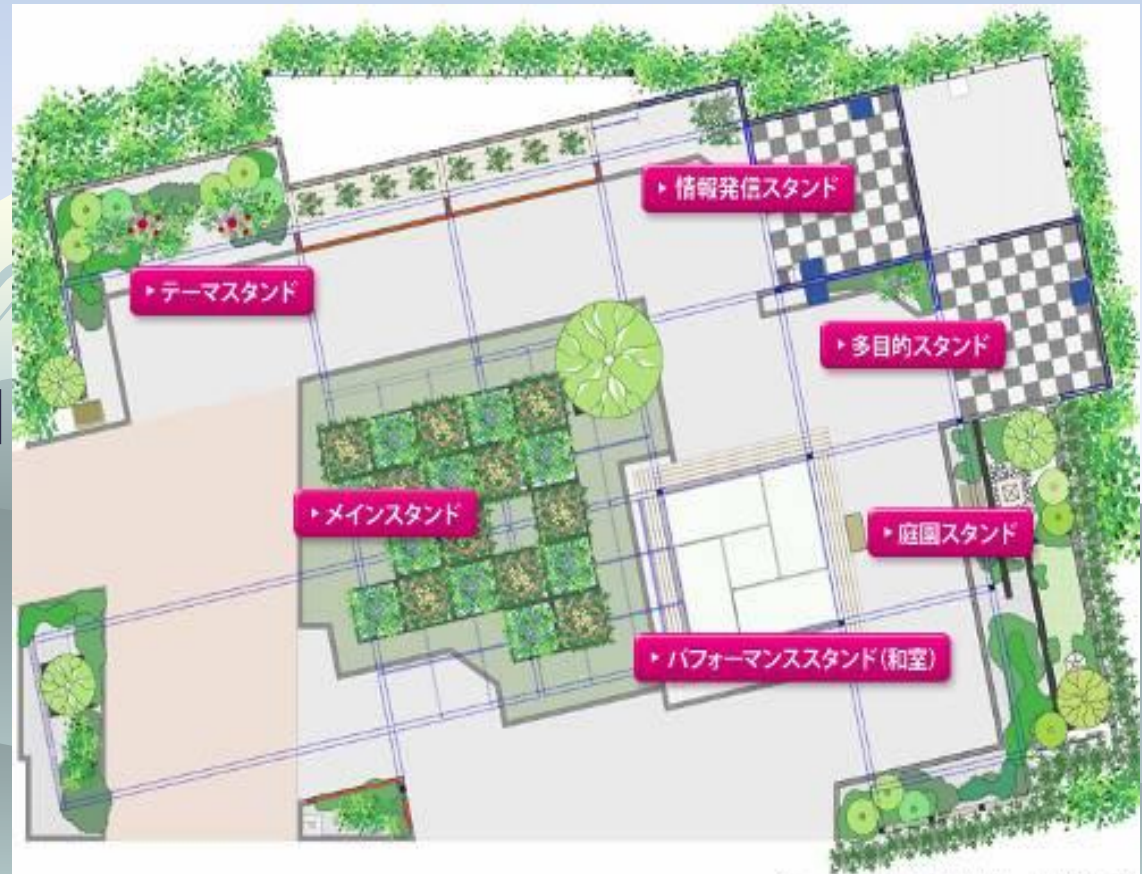
- 【花き等園芸産業の振興(日本産花きのブランディング)】
- 【日本園芸のファンと理解者づくり(国内外のムーブメントづくり)】
- 【業界の活性化と将来を担う人材の育成(世界基準の人材育成)】



メインスタンドー春ー



メインスタンドー夏ー



Green Engine内Villa Flora 2F(250㎡)

日本政府屋内展示ブース平面図

日本政府屋内出展 (農林水産省出展) - II

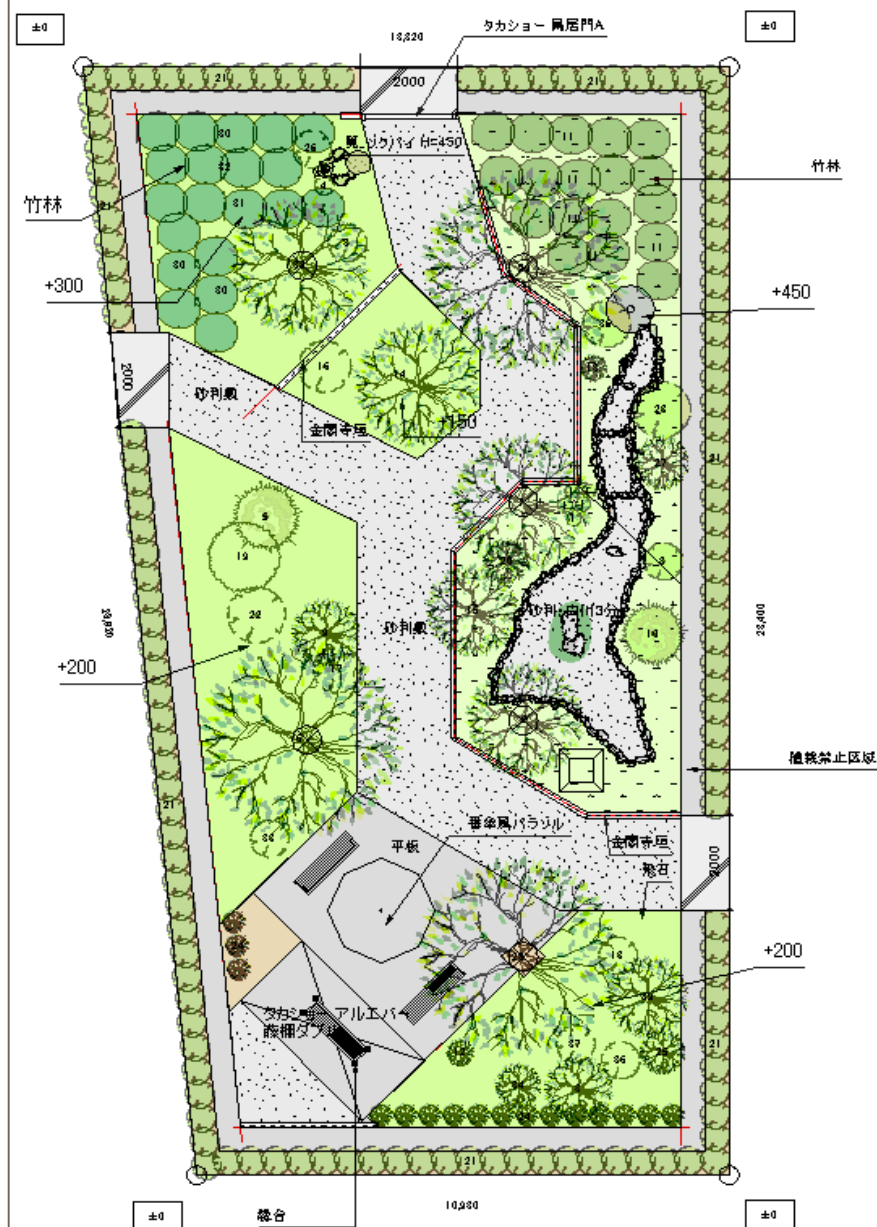


川口市フロリアード屋外出展実行委員会庭園出展一I



正面 一夏一

枯山水庭園



出展庭園平面図

川口市フロリアード屋外出展実行委員会庭園出展Ⅱ



World Horticultural Expo, Venlo



Floriade 2012

Kawaguchi- Stad van tuinplanten - tentoonstelt een echte Japanse tuin in de Environment zone!
Kawaguchi-City of garden plants- exhibits an authentic Japanese garden in the Environment zone!

De streek Angyo (gemeente Kawaguchi) uit Japan exposeert bomen, struiken en bodembedekkers om Japan te vertegenwoordigen met de Japanse tuin op de Floriade 2012 die van 5 april tot 7 oktober 2012 gehouden wordt.

Het executieve comité van de tuinbouwgroep uit Kawaguchi zet zijn beste beentje voor om de Japanse techniek voor bonsai en tuinaanleg te laten zien.



Eendeel van de Japanse tuin:

Theeceremonietuin

A part of the Japanese garden : Tea ceremony garden

Floriade 2012 World Horticultural Expo

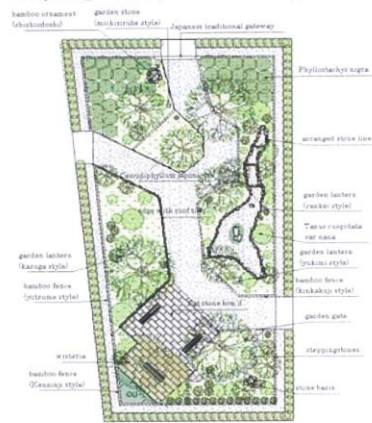
ライブレポート
フロリアード now!!
世界の舞台へ、四度。
技術の粋を集めオランダで日本庭園を披露。

Bezoek de PR-site van de gemeente Kawaguchi
www.1110city.com en kijk hoe de Japanse tuin aangelegd wordt!

Visit the PR-site of Kawaguchi City, and see how the Japanese garden is made! www.1110city.com



City of garden plants - Kawaguchi



Angyo area (Kawaguchi city) from Japan exhibits their trees, shrubs and groundcovers to represent Japan with the Japanese garden at the Floriade which is held from 5 April to 7 October 2012.

The executive committee of gardeners group of Kawaguchi City did their best to show their technique of garden and bonsai making.



kawaguchi City

Floriade 2012 world Horticultural Expo

Executive Committee



庭園 全景



つくばい廻り

配布パンフレット

オープニング事業の実施ーI



- 日本政府主催オープニング式典
- 視察及びレセプション
- 「日本庭園 はじめの一步」講座の実施
- 全期間PR映像の放映開始
- コマーシャルコンタクトデーの開催

「日本庭園 はじめの 一步」 講座 実施計画

日程	2012年4月		
	5日(木)	6日(金)	7日(土)
11:00 ～ 12:00	オープニング式典 招待者等 出展提示施設 視察等(屋内展示施設・昼 食会・午後 川口市出展庭 園・会場内視察等	[屋内] ■ 講座 I 「日本庭園 はじめの一步」 ■ 講座 II 「庭園施設を知る」	[屋内] ■ 講座 I 「日本庭園 はじめの一步」 ■ 講座 II 「庭園施設を知る」
13:30 ～ 14:30	[屋内] ■ 講座 I 「日本庭園 はじめの一步」 ■ 講座 II 「庭園施設を知る」	[屋外] ■ 講座 III 「庭園施設を知る」 ■ 講座 IV i 「庭園技術を体験する」	[屋外] ■ 講座 III 「庭園施設を知る」 ■ 講座 IV - i 「庭園技術を体験する」
16:00 ～ 17:00	[屋内] ■ 講座 I 「日本庭園 はじめの一步」 ■ 講座 II 「庭園施設を知る」	[屋内] ■ 講座 I 「日本庭園 はじめの一步」 ■ 講座 II 「庭園施設を知る」	[屋外] ■ 講座 III 「庭園施設を知る」 ■ 講座 IV - i 「庭園技術を体験する」

オープニング事業の実施ーII

■「日本庭園 はじめの一步」講座の実施

講座II「庭園施設を知る」(屋内)

講座は4月5日～7日 午前(屋内)、午後(屋外・屋内)と日に3回開催した。各回とも多くの参加者があり、延べ200人近くの方が参加した。

講座I「日本庭園はじめの一步」(屋内)

講座III「庭園施設を知る」(屋外)

講座IV「庭園技術を体験する」(屋外)

展示庭園の解説は質問を交えて大変好評であった。また、体験講座「関守石の飾り結び」も多くの参加者が体験し完成した関守石を持ち帰った。



オープニング事業の実施－III



日本庭園の歴史と名園紹介(知識) (一社)日本造園建設業協会の海外講習用PPT等



日本庭園の作庭紹介(技術)
景を創る: 日本の造園技術を知る「京都梅小路の記録」
(企画・製作＝(一社)日本造園建設業協会)他



日本庭園技法の紹介(技術)
伝統的作庭技術の記録「流れ石組みの工程記録」
(企画・製作＝(一社)日本造園建設業協会)他

■全期間PR映像の放映開始



映像は、日本政府屋内展示ブースの「情報発信スタンド」において、園芸関係の情報映像と合せて、随時放映を行った。博覧会の開園時間 10時～18時まで(夏季21時まで) 連続放映された。(1日当り10回程度)

オープニング事業の実施ーⅣ



日本政府主催
オープニング式典

開幕メイン展示



屋内展示施設視察



屋外川口市出展庭園視察



コマーシャル・コンタクトデー
海外の造園・植木関係者
との交流・意見交換



オープニング事業の実施ーV

コマーシャル・コンタクトデー(商談会) 4月5日

欧州の造園家連盟の参加者との交流機会を創出し、オープニング期間に日本から参加する造園企業等と欧州の造園家との交流機会を提供する。我が国としては、植木・盆栽輸出及び日本産の植木盆栽類を活用した造園施工のPRを行い、海外販路を模索した。

レストランスペースで商談



参加者の挨拶・名刺交換

日本から7団体、ヨーロッパ各国より15団体、11名の造園家が集まり、日本の植木・盆栽・造園関係者との交流や商談等が行われた。

ELCA(エルカ 欧州造園・園芸協会)のメンバーが多数参加した。



施設内 レストランに商談スペースを確保し、企業間での意見交換等を行った。

参加者の同士で記念写真

ジャパンデー事業の実施ーI



「日本庭園 はじめの一步」講座実施計画

- ジャパンディ公式式典・日本の祭り
- 視察及びレセプション
- 「日本庭園 はじめの一步」講座の実施
- 意見交換会
- コマーシャルコンタクトデーの開催

日程	2012年8月			
	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)
11:00 ～ 12:00	ジャパンデー 公式行事	[屋内] ■ 講座Ⅱ 「庭園施設を知る」 ■ 講座Ⅴ 「盆栽はじめの一步」	[屋内] ■ 講座Ⅱ 「庭園施設を知る」 ■ 講座Ⅳ 「庭園技術を体験する」	[屋内] ■ 講座Ⅱ 「庭園施設を知る」 ■ 講座Ⅳ 「庭園技術を体験する」
13:30 ～ 14:30	[屋外] ■ 講座Ⅲ 「庭園施設を知る」 ■ 講座Ⅳ i 「庭園技術を体験する」	[屋外] ■ 講座Ⅲ 「庭園施設を知る」 ■ 講座Ⅳ i 「庭園技術を体験する」	[屋外] ■ 講座Ⅲ 「庭園施設を知る」 ■ 講座Ⅴ 「盆栽 はじめの一步」	[屋外] ■ 講座Ⅲ 「庭園施設を知る」 ■ 講座Ⅴ 「盆栽 はじめの一步」
16:00 ～ 17:00	[屋内] ■ 講座Ⅴ 「盆栽はじめの一步」 ■ 講座Ⅱ 「庭園施設を知る」	[屋内] ■ 講座Ⅴ 「盆栽はじめの一步」 ■ 講座Ⅱ 「庭園施設を知る」	[屋外] ■ 講座Ⅴ 「盆栽はじめの一步」 ■ 講座Ⅱ 「庭園施設を知る」	[屋外] ■ 講座Ⅴ 「盆栽はじめの一步」 ■ 講座Ⅱ 「庭園施設を知る」

※太字は、屋内展示区域内における他の催事との重複及び混雑を避けるため、当初の予定を変更した。

ジャパンデー事業の実施ーII

「日本庭園 はじめの一步」講座の実施

講座は8月1日～4日 午前(屋内)、午後(屋外・屋内)と日に3回開催した。各回とも多くの参加者があり、延べ300人近くの方が参加した。

屋内 体験講座「関守石」



屋内 日本庭園を知る講座



屋外 体験講座「関守石」



アンケート調査状況



アンケート調査記念品



屋外 日本庭園を知る講座



ジャパNDER事業の実施ーIII

講座ーV「盆栽はじめの一步」

欧州では盆栽の愛好家が多く、受講希望者が多数のため、後半2日の昼の講習を屋外で実施した。



屋内での講習 開催状況



手入れ前・後を映像で紹介



盆栽講習の講師運営スタッフ



屋外での講習 開催状況



受講者と記念写真



レンタルした盆栽(日本産)

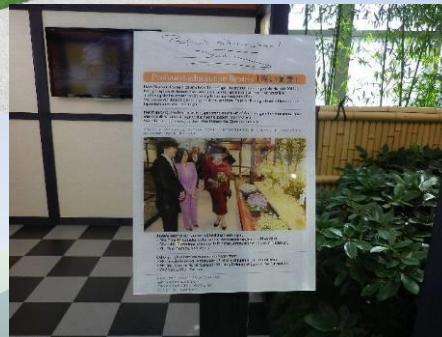
ジャパンデー事業の実施ーIII

ジャパンディ公式式典 8月1日



メインステージ式典
農水省政務官挨拶

博覧会協会主催のセレモニー開催、日本政府主催のレセプションの開催など8月1日は多くの招待者で賑わった。



オランダ女王の来場記録

メインステージアトラクション【津軽三味線】



屋内 生花展示



レセプション 鏡割り

レセプション 乾杯



ジャパンデー事業の実施ーIV

ジャパンディ公式式典 8月1日



日本政府屋内出展ブース視察



屋外川口市出展庭園視察

屋内展示ブース 生花の実演・展示、着物の着付け体験等のイベントの実施



開催状況



意見交換

テーマ1: 花き輸出入を中心とした世界戦略

テーマ2: 花と緑のまちづくり(グリーンエコなまちづくり)

開催状況



ジャパンデー事業の実施ーIV

ジャパンディ公式式典 8月1日

欧州造園・園芸関係者との意見交換会

ジャパンデーの短い時間で行われた意見交換会ではあったが、日蘭の園芸・造園の関連団体の集まり、それぞれの立場からの意見を発言し意見交換することにより、参加者相互の理解が深まり、今後の両国の関係組織の発展の礎を築くことができた。

参加者による記念写真



両国関係組織のコミュニケーションの促進と、今後のビジネス面での取引の促進及び連携の強化を目的とした意見交換会が開かれた。



会議会場(会場内施設)

会場内施設



ジャパンデー事業の実施ーⅤ

ジャパンディ行催事
8月1日～3日

屋内・屋外とも、オランダ・ドイツの日本関係組織、フェンロー市周辺の武道団体等の応援により様々な事業が実施した。



日本人会による習字体験



日本の遊び体験



川口市竹垣棕櫚縄結びの実演



市内武道団体による演舞



和楽器の演奏



会場内施設



講座受講者に対するアンケート調査結果－I

講座受講者は、約400名に対してアンケート調査を行ったが、回答数は236となった。

[所在地・年代・性別]

○園芸博覧会の開催国であるオランダが約72%開催地フェンロー市に隣接しているドイツ及びその他EU諸国からの来場があった。

○オープニング講座開催時は博覧会の開幕式典への出席の為、世界各地からの来場が合ったためと考えられる。

○年代・男女比からは、女性の40代以上の来場者が全体の8割を占めていた。この傾向は、日本で毎年開催されている「全国都市緑化フェア」と同様の傾向を示している。

質問－1 所在地

回答数	オランダ	ドイツ	その他EU	その他
オープニング	26	13	15	17
ジャパンデー	143	8	5	9
合 計	169	21	20	26
占有率	71.6%	8.9%	8.5%	11.0%

オランダ	ドイツ	EU	その他
------	-----	----	-----

質問－2 年代

回答数	20歳未満	20代	30代	40代	50歳以上
オープニング	7	4	5	12	43
ジャパンデー	4	13	13	31	104
合 計	11	17	18	43	147
占有率	4.7%	7.2%	7.6%	18.2%	62.2%

20代	30代	40代	50代以上
-----	-----	-----	-------

質問－3 男女比

回答数	男性	女性	合計
オープニング	26	45	71
ジャパンデー	59	106	165
合 計	85	151	236
占有率	36.0%	64.0%	100.0%

男性	女性
----	----

講座受講者に対するアンケート調査結果－II

〔講座の内容と認識度〕

○屋内・屋外で展示された庭園を講座の実施場所としており、この庭園に対する感想も含めて回答があった。

○講座に参加された方は97%の方から「大変良かった・良かった」の回答であった。「あまり良くなかった・良くなかった」との回答は、屋内外の講座が大変混雑した状態で開催したことが要因と考えられる。

○講座の内容については、英語、オランダ語・ドイツ語で通訳できる体制を準備し、対応をきめ細かく実施できたことが、満足度を高めた。

○庭園の施設や園芸技術・手法の紹介では、質問に常に対応し、一方的な講座の進行を行わなかった成果と考えられる。

○「講座の認識度について・このような講座があった場合参加したいかどうか」については、9割以上の受講者から好意的な回答が得られた。

○日本庭園・庭園・園芸技術に対する認識は高く、日本の出展ブースに興味を持っていることが明らかになった。

質問－4 講座に参加して

回答数	大変良かった	良かった	あまり良くなかった	良くなかった
オープニング	35	35	1	0
ジャパンデー	84	75	5	1
合 計	119	110	6	1
占有率	50.4%	46.6%	2.5%	0.4%

大変良かった

良かった

質問－5 講座の内容について

回答数	分かりやすかった	分からなかった
オープニング	67	4
ジャパンデー	152	13
合 計	218	17
占有率	92.3%	7.2%

分かりやすかった。

質問－6 講座の認識度について

回答数	もっと知りたい	知りたい	興味がわかなかった
オープニング	28	43	0
ジャパンデー	83	80	2
合 計	111	123	2
占有率	47.0%	52.1%	0.8%

もっと知りたい

知りたい

講座受講者に対するアンケート調査結果－III

〔日本の庭園・造園技術について〕

○展示されている日本庭園(屋内出展ブースの露地庭園・川口市屋外庭園)に対する興味と、日本庭園の認識については、日本及び日本庭園に対する知識がある参加者が多かった。

○園芸博覧会の来場者は、日本の庭園・園芸文化に興味のある来場者が多いことを確認できた。

○日本の庭園・園芸技術に直接触れる見る機会、体験できる機会を提供することにより満足度を高めることが出来た。

○自身で盆栽を育てている方からは、盆栽の手入れや育て方に対する熱心な質問があった。日本庭園に対する感想・庭園技術については、9割以上の方「大変すばらしかった・すばらしかった」との回答があった。

○日本に行って日本の庭園を見たいと回答した方が5割近く、欧州域内の日本庭園を見ているとの回答が4割近くあり、日本庭園に対する関心が非常に高いことが伺われる。

〔日本に対する認識について〕

「日本に興味があるか」あるとの回答が8割、「日本に行ってみたいか」の設問に対しても8割の方が「行ってみたい」との回答があった。

日本の造園・園芸に対する関心の高さと合せて、日本に対して好意的な結果が示された。

質問－7 今後、このような講座があった場合参加したいかどうか

回答数	必ず参加する	参加する	参加しない
オープニング	38	31	2
ジャパンデー	94	59	12
合 計	132	90	14
占有率	55.9%	38.1%	5.9%

必ず参加する

参加する

質問－8 日本庭園の感想

回答数	大変素晴らしかった	すばらしかった	興味がない
オープニング	67	4	0
ジャパンデー	144	18	3
合 計	211	22	3
占有率	89.4%	9.3%	1.3%

大変素晴らしかった

質問－9 日本の庭園技術について

回答数	大変素晴らしかった	すばらしかった	興味がない
オープニング	64	5	2
ジャパンデー	119	35	11
合 計	183	40	13
占有率	77.5%	16.9%	5.5%

大変素晴らしかった

すばらしかった

講座受講者に対するアンケート調査結果－IV

〔講習開催を通じた情報収集〕

- 東洋文化への関心は高く、庭園・園芸に興味が高い来場者が多かった。
- 日本文化に対する基本的な認識のある来場者が日本の造園・園芸文化を紹介する催事や講座に多く参加した。
- 博覧会場内には、欧州の作庭家や企業の作品として日本風庭園が出展されている。これらは「癒しのエリア」に多く出展され、欧州人が求める「癒し」は、日本風の庭園の中にあると思われる。また、東洋の精神世界に対する関心も高く、精神世界を含む日本文化と庭園の関心が高かった。

〔アンケート調査結果から〕

- 欧州の造園・園芸を趣味・仕事とされている方々は、日本に対する認識・関心が高い。今後、日本からの情報発信の内容・方法等は、各々の対象者の要求度に合わせた内容をきめ細かく提供する必要である。
- 一般の方々に対しては、庭園・園芸技術等の紹介を行うと共に、これらの技術の背景となる文化性や精神性を含めて、情報提供する必要がある。

質問－10 他の日本庭園も見てみたいと思ったか

回答数	日本の庭園	欧州の庭園	興味がない
オープニング	38	30	3
ジャパンデー	70	67	28
合 計	108	97	31
占有率	45.7%	41.1%	13.1%

日本の庭園	欧州の庭園	
-------	-------	--

質問－11 日本に興味があるか

回答数	興味がある	興味がない
オープニング	61	10
ジャパンデー	131	34
合 計	192	45
占有率	81.4%	19.1%

興味がある	興味がない
-------	-------

質問－12 日本に行ってみたいか

回答数	行ってみたい	出来れば行ってみたい	興味がない
オープニング	32	34	5
ジャパンデー	73	67	25
合 計	105	101	30
占有率	44.5%	42.8%	12.7%

行ってみたい	出来れば行ってみたい	
--------	------------	--

屋内出展ブース及び川口市出展庭園内において、オープニング期間(3日間)、ジャパンデー期間(4日間)に日本庭園・園芸に関する講習を実施した結果、受講者数は400名を越え、受講者の8割から高評価を得てフロリアードは閉幕した。



国際園芸博覧会会場における日本庭園への関心

日本風庭園が「癒しのエリア」を中心に複数出展されていた。全体的な雰囲気は日本庭園風にデザインされているものの、燈籠や仏像が無造作に配される等、違和感があるものも少なくないが、東洋の精神世界に対する関心も高いことが見てとれる。(下写真 欧州の造園家が出展した庭園)



本事業の実施成果について-II

欧州の日本庭園の概要

欧州にある日本庭園は、博覧会や姉妹都市の交流記念、個人で作庭したもの等、様々な主体により作庭されているが、その管理状況についても良好なものから荒廃しているものまで、さまざまである。

2002年フロリアード出展庭園



ドイツIGA2003年出展庭園



クリンゲンドール公園 内日本庭園



情報収集の成果

開催国オランダの出展内容は先進的な技術の展示を主としたパビリオンであったことや、欧州を中心に「GREEN CITY」政策が推進され、現代社会が抱える環境・エネルギー問題を、緑の力を活用して解決しようという機運など、世界には新しい潮流が生まれている。

欧州における盆栽・植木の輸出状況

2009年には過去最高の約67億円を記録した。主な輸出先は中国、イタリア、オランダ、米国など。欧州では簡易な盆栽がインテリアとして受け入れる傾向にある。丁寧に育てられた日本の盆栽は芸術品としても普及し、海外輸出が飛躍的に伸びている。アジアや欧米を中心に、自然を凝縮したアートとしても楽しまれ、「BONSAI」は国際語として定着している。日本古来の伝統的盆栽を愛好する傾向の強い欧州諸国を対象に海外販路開拓に関心が高まっている。欧州諸国では、多くのBONSAI愛好グループが存在し専門誌も購読されている状況から、今後の需要増が期待される。

日本の造園・園芸産業等の海外展開方策について

(1) 国際園芸博覧会等での情報発信

- ① 伝統と新しい技術が融合された出展
- ② 出展者の多様化と連携の強化

今後、文化普及的展示庭園から、庭園・園芸技術の総合的展示への転換を進める必要があり、出展目的を明確にし、日本国としての出展参加体制を構築することが重要である。

(2) 緑化に係る技術・特殊緑化等の新技術の海外展開

- ① 世界の造園・園芸業界及び関連分野の動向の把握
- ② 造園・園芸技術の後継者育成と新技術の開発
- ③ 海外への進出を支援する体制づくり・人材育成
- ④ 行政の支援

今後、我が国の産業の海外進出を促進させるには、国内の産業地盤を堅牢なものとする努力と並行して、同様の目的をもった企業や団体、行政等が柔軟に連携し海外への進出方法を検討し推進する必要がある。

出 展 者：国土交通省都市局公園緑地・景観課
出展協力者：財団法人 国際花と緑の博覧会記念協会
事 務 局：財団法人 都市緑化機構
協力機関等：(一社)日本造園建設業協会、国営昭和記念公園盆栽苑、川口市役所・川口市フロリアード2012出展実行委員会、(一財)公園財団、日本政府屋内出展事務局(株)JTBコミュニケーションズ)、(一社)日本花普及センター他

平成25年(2013年)2月

END